



気仙沼市 社協だより

編集
発行

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会

〈公式ホームページ〉 <http://kesenuma-shakyo.jp/>



公式 LINE
はじめました

スマートフォンの
LINEアプリから
「友だち追加」できます。



本 所 ◆ 気仙沼市東新城二丁目1番地2
TEL 0226-22-0709/FAX 0226-22-4467
E-mail : keshakyo@watch.ocn.ne.jp

唐桑支所 ◆ 気仙沼市唐桑町石浜282番地3(唐桑保健福祉センター「燦さん館」内)
TEL 0226-31-2051/FAX 0226-31-2052
E-mail : karakuwa-shakyo@ceres.ocn.ne.jp

本吉支所 ◆ 気仙沼市本吉町津谷館岡51番地6
TEL 0226-42-2231/FAX 0226-42-1241
E-mail : moto-sha@kind.ocn.ne.jp



災害ボランティアセンター 設置運営訓練を開催しました!

3月18日、市民福祉センターやすらぎにおいて、局地的な大雨や大地震等による災害に備え、災害ボランティアセンター設置運営訓練を開催しました。

講座は災害ボランティアセンターの機能と役割について資料や動画を交えながら講義を受けた後、スタッフ役とボランティア役に分かれて受付からボランティア活動へ出発するまでの一連の流れを体験しました。

参加者からは、「実践形式で体験できたのはとても勉強になった。災害ボランティアに年齢制限なし。様々な仕事、役割有と聞き、少し勇気もいただいたように思う。若い方々との体験研修で頼もしく思った。」という声をいただきました。

新年度のご挨拶

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会

会長 齊藤 典夫

日頃より本会の事業並びに活動に対しまして、皆様からご理解ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

昨年度は、気仙沼市社会福祉大会を開催して、長い間地域福祉の推進発展にご功労のありました方々に感謝の意を込めて表彰させていただきます。

新型コロナウイルス感染症拡大から四年目を迎え、三月にはマスクの着用が個人の判断に委ねられ、正常化への一歩を踏み出しました。

感染症予防対策により控えられてきたお茶会や交流会等の地域活動も、様々な工夫を凝らしながら少しずつ開催されるようになり、本会も一緒に参加させていただくことも増えてまいりましたが、判断が難しく思うようにいかないこともあり、新型コロナウイルスの早期収束を願うばかりです。

このような日常生活の変化がみられる中であって、これからも皆様とアイデアを出し合い、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らすことができる地域づくりを推進してまいります。

地域福祉の推進は地域の皆様のご支援ご協力が不可欠と存じます。本年度も皆様のご理解を賜りながら、社会福祉協議会としての役割を自覚し、役員一丸となって地域福祉の推進に取り組んでまいりますので、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会 令和5年度事業計画

令和5年3月に開催されました理事会及び評議員会にて、令和5年度の事業計画について承認をいただきました。今年度は4つの重点目標を掲げ、この目標を基本としながら各種事業（事業内容については次ページをご覧ください）に取り組んで参りますので、地域の皆様のご支援ご協力について、何卒よろしくお願いいたします。

【重点目標】

① 住民主体の地域福祉活動の推進

(1) 地域福祉活動推進のための担い手育成の強化

(2) 地区社協等の活動支援

(3) 生活支援体制整備事業の充実強化

② 共生社会の実現に向けた取り組みの拡充

③ 介護保険事業・障害福祉サービス事業の資質向上と健全経営

④ 組織改革と経営基盤の強化

(1) 持続可能で責任ある組織経営

(2) 組織の見直しと経営基盤の強化



主な事業内容

1 法人運営事業

- ・理事会、評議員会、監査会の開催
- ・苦情解決責任者及び第三者委員の設置
- ・評議員選任・解任委員会の開催
- ・各種委員会の開催

2 地域福祉事業

- ・地域福祉活動計画の推進
- ・地区社協活動への支援
- ・ふれあい相談センターの運営
- ・小地域福祉活動の推進
- ・地域包括ケアシステムの構築推進
- ・広報紙、ホームページ、SNSによる情報提供

3 ボランティアセンターの運営

- ・ボランティア活動の相談、調整事業
- ・各種ボランティア養成講座、研修会の開催
- ・ボランティア交流会の開催
- ・ボランティア保険等の活動支援

4 福祉教育

- ・福祉教育活動費補助金交付事業の実施
- ・敬老作文コンクール事業

5 資金貸付事業

- ・生活福祉資金貸付事業
- ・生活安定資金貸付事業

6 援護活動

- ・火災による被災世帯に対する見舞金等の支給事業
- ・歳末たすけあい募金配分事業
- ・交通・海難等遺児に対する就学支援費の支給事業

7 生活支援・障害福祉事業

- (1) 在宅障がい者福祉事業
 - ・障がい者福祉の推進（交流会、録音・点訳サービス等）
 - ・ガイドヘルパー派遣事業
- (2) 指定障害福祉サービス事業
 - ・多機能型事業所の運営
 - ・生活介護事業
 - ・共同生活援助事業
 - ・居宅介護事業
 - ・同行援護事業



高齢者交流事業

8 在宅福祉事業

- (1) 在宅福祉事業
 - ・移送サービス事業
 - ・在宅ふれあい型交流事業に対する補助金交付事業
 - ・安否確認訪問サービス事業
 - ・介護機器貸出事業
- (2) 指定介護保険事業
 - ・居宅介護支援事業
 - ・訪問介護事業
 - ・訪問入浴介護事業
 - ・指定通所介護事業
 - ・認知症対応型共同生活介護事業
 - ・福祉用具貸与事業
 - ・特定福祉用具販売事業
- (3) 地域生活支援事業
 - ・訪問入浴事業

9 日常生活自立支援事業

- ・まもりーぶ事業

10 市受託事業

- ・生活支援体制整備事業
- ・生活援助員（LSA）事業
- ・（西地区高齢者相談室）地域包括支援センター運営事業

11 団体事務

- ・気仙沼市共同募金委員会
- ・気仙沼市民生委員児童委員協議会
- ・本吉ブロック民生委員児童委員協議会連絡協議会
- ・気仙沼市ボランティア連絡会
- ・気仙沼市老人クラブ連合会
- ・本吉町老人クラブ連合会
- ・本吉地区遺族会
- ・気仙沼市本吉地区小規模法人連携事業協議会



キャップハンディ体験



地区社協事業への協力



社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会 令和5年度 資金収支予算書

(自) 令和5年4月1日

(至) 令和6年3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算額		
事業活動による収支	収入	会費収入	8,555,000	
		寄附金収入	511,000	
		経常経費補助金収入	48,673,000	
		受託金収入	167,488,000	
		貸付事業収入	100,000	
		事業収入	2,153,000	
		負担金収入	400,000	
		介護保険事業収入	343,486,000	
		就労支援事業収入	7,465,000	
		障害福祉サービス等事業収入	190,608,000	
		受取利息配当金収入	16,000	
		その他の収入	2,616,000	
		事業活動収入計 (1)		772,071,000
		支出	事業活動支出	人件費支出
事業費支出	140,988,000			
事務費支出	86,003,000			
就労支援事業支出	7,465,000			
貸付事業支出	250,000			
助成金支出	5,773,000			
負担金支出	652,000			
その他の支出	940,000			
事業活動支出計 (2)		776,851,000		
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)		▲ 4,780,000		

勘定科目		予算額	
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計 (4)	0
		固定資産取得支出	650,000
	支出	ファイナンス・リース債務の返済支出	5,554,000
		施設整備等支出計 (5)	6,204,000
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)		▲ 6,204,000	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	53,860,000
		その他の活動による収入	1,355,000
	その他の活動収入計 (7)		55,215,000
	支出	積立資産支出	42,019,000
その他の活動による支出		17,699,000	
その他の活動支出計 (8)		59,718,000	
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)		▲ 4,503,000	
予備費支出 (10)		0	
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)		▲ 15,487,000	
前期末支払資金残高 (12)		164,939,812	
当期末支払資金残高 (11)+(12)		149,452,812	

「ふくし学習ガイドブック」を発行しました。



このたび、本会では地域の助け合い・支え合いの輪を広めるため、福祉体験メニューなどをまとめた「やってみよう！ふくし学習ガイドブック」を発行いたしました。

ぜひ、学校や地域での学習や講座などにお役立てください。

お問合せ：気仙沼市
社会福祉協議会
電話 22-0709



地域の身近な相談所

本会では、地域に住む皆さんの日常生活上での心配ごとや悩みごとなどの相談を受けるため、2箇所の相談所を開設しています。

- ・親切丁寧に相談に応じます。
- ・専門機関への繋ぎ役もします。
- ・相談は無料です。
- ・電話での相談も可能です。



- ・どこに相談すればいいの？
- ・誰かに話を聞いて欲しい
- ・生活に不安がある
- ・まわりに相談できる人がいないなど

【ふれあい相談センター】

場 所	気仙沼市社会福祉協議会本所 住所 気仙沼市東新城二丁目1-2 電話 22-0709
相談日	毎週 月・火・水・金（祝日除く）
時 間	午前9時～午後3時

【生活相談】

場 所	気仙沼市社会福祉協議会本吉支所 住所 気仙沼市本吉町津谷舘岡51-6 電話 42-2231
相談日	毎週 月曜日（祝日除く）
時 間	午前9時30分～午前11時30分

～お気軽にご相談ください～

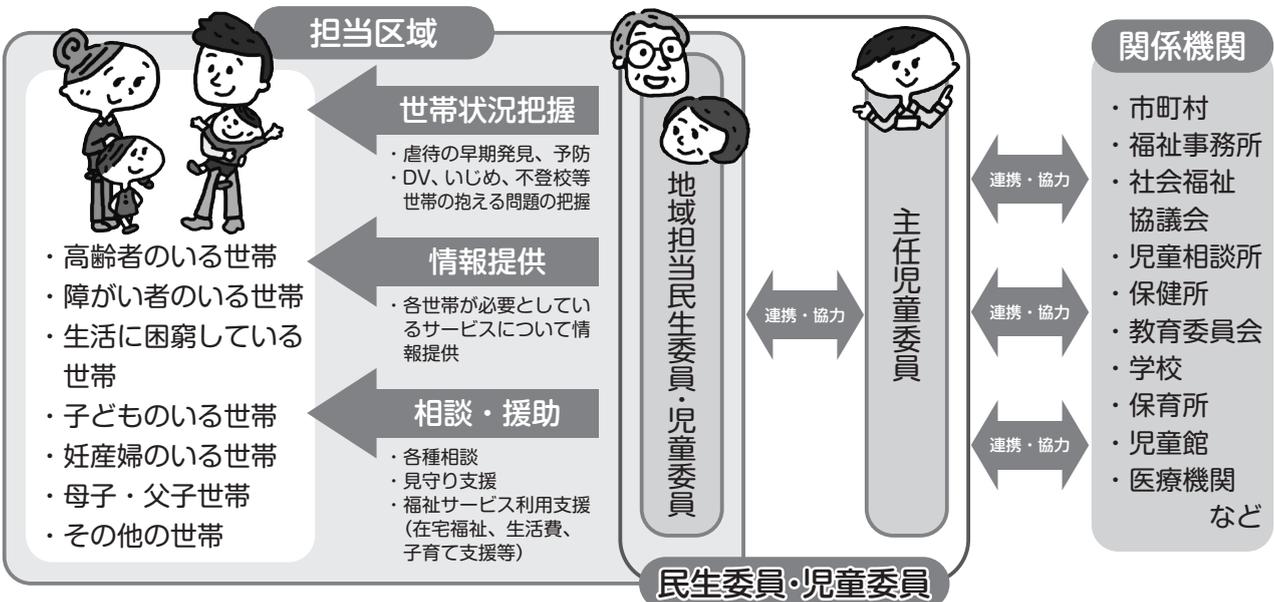
ご存じですか？ あなたの身近な相談相手「民生委員・児童委員」

「民生委員・児童委員」は、社会福祉の増進のために、地域住民の立場から生活全般に関する相談・援助活動を行っています。

地域社会のつながりが薄くなっている今日、子育てや介護の悩みを抱える人や、障がいのある方・高齢者などが孤立し、必要な支援を受けられないケースがあります。そこで、民生委員・児童委員が地域住民の身近な相談相手となり、支援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役を務めます。3年ごとの任期となっており、今回の任期は令和4年12月1日～令和7年11月30日までとなっています。



民生委員・児童委員、主任児童委員の活動について





楽しく趣味と仲間の輪を
広げましょう

いきいき福寿草

民謡
第2・4木曜

舞踊
第2・4水曜

社交ダンス
第3・5火曜

茶道
第2・4月曜

水彩画
第3・5火曜

書道
第2・3金曜

あなたの豊富な知識と経験をいかしてみませんか？

趣味のサークル活動・スポーツ活動等

楽しいこと盛りだくさん！！

まずは体験・見学に来てみませんか？

川柳
第2金曜

歌謡
第1・4金曜

歩こう会
第2・4火曜

絵手紙
第2・4水曜

生け花
第3or5水曜

お問い合わせ
いきいき福寿草
(電話23-1022)

リフト付きワゴン車を貸し出します

外出先への移動が困難な方に対し、リフト付きワゴン車（日産キャラバン）の貸し出しを行っています。

- 【対 象】 寝たきり又は車いすで生活する方で、交通手段の確保が困難な状況や他の支援や制度の利用ができない状況の方
- 【利用料】 車両利用料は無料。ただし、返却の際に燃料を満タンにする。
- 【利用時間】 月曜日から金曜日 午前9時から午後4時
※最大3日間レンタル可能
- 【お問合せ】 気仙沼市社会福祉協議会 電話 22-0709



安否確認訪問サービス

気仙沼市社協では、大船渡ヤクルト販売(株)さんらいずセンターの協力を得て、常に見守りを必要とする世帯へ乳酸菌飲料の配達を通じた声掛け訪問による安否確認を行っています。



○利用できる方

気仙沼市内にお住まいの次の世帯

- ①虚弱な一人暮らしの世帯
- ②虚弱な高齢者のみの世帯

※一部の地域ではご利用いただけないことがあります。

○訪問回数 月・水・金の週1～3回

○内容

- ・1回の訪問時に「ヤクルト400」1本を対面でお渡することで、安否確認を行います。
- ・通院等で不在にする場合は予めのご連絡をお願いします。また、不在の際に商品を置くことはいたしません。
- ・安否の確認が取れない場合には、関係機関や緊急連絡先の方へご連絡いたします。
- ・1回23円を本会が補助します。差額はご本人負担となります。
- ・配達商品の変更は可能ですが、本人負担額が増えることがあります。

○お問合せ 気仙沼市社会福祉協議会 電話 22-0709



～みんなが ふれあい 支えあって
自分らしく暮らせる地域づくり～

各地区社協 住民懇談会の様子

鹿折地区社協住民懇談会

3月23日、市民福祉センターやすらぎを会場に、鹿折地区社会福祉協議会住民懇談会が開催されました。「始めよう広げよう支え合いの地域づくり」をテーマに、社会福祉協議会の役割と事業について説明しました。その後の懇談・意見交換では、市社協の取り組みについて多くの住民に理解・賛同してもらうための取り組みが必要という声や鹿折地区社協としてこれからいろんな機会に住民の声を把握しながら地域福祉をみんなで取り組んでいくことについて参加者と共有することが出来ました。



新月地区社協住民懇談会

3月9日、新月公民館にて、新月地区社会福祉協議会住民懇談会が開催されました。本会より、「社会福祉協議会の役割と事業について」新月地区社会福祉協議会より、「新月地区社会福祉協議会の活動について」説明があり、地域福祉活動への理解を深めました。参加者からは、「より多くの方々の賛同を得ていく方法」など前向きな意見がありました。

面瀬地区社協住民懇談会

2月21日、面瀬公民館にて面瀬地区社会福祉協議会の主催で、3年振りに住民懇談会が開催されました。初めに地域支え合い推進員より気仙沼市内の住民主体の繋がり場（サロン等）の紹介をしました。続いて宮城県社協より『つながり、支え合う地域づくり』と題して講話があり、「草刈りや運動イベント、防犯などの地域での活動が、交流の機会や居場所づくりになり、見守り合える関係性となって、安心して暮らしていける地域となる。」と話されていました。懇談では、自治会役員の手についてや、コロナ収束後を見据えた活動について意見交換が行われました。



津谷地区支え合い推進会議協議体

2月24日、本吉公民館にて第5回目の津谷地区支え合い推進会議を開催しました。

この会議は、津谷地区の機関・団体の代表者等をもって組織し、高齢者等が生きがいを持って地域で暮らしていけるように、支え合いの地域づくりについて協議するものです。支え合い推進会議では、日常生活上の課題等の共有と解決に向けた話し合いをしています。令和3年11月に1回目を開催してから地域課題等の把握方法として住民アンケートを取ることになり、コミュニティの関心や社会参加の状況、生活の中での困りごとなど今後の取り組みや方向性について話し合いが行われています。



はじめよう! ひろげよう! 支え合いの地域づくり

地域のお宝を紹介します!

気仙沼市生活支援
体制整備事業



松岩地区 ▶ 浦田「ロコトレ同好会」

ロコトレ同好会は毎週水曜日の午前中に、浦田文化センターにて、70～80代の方々が集まり、ダンベル体操や海潮音体操等を行っています。

市主催の健康講座に参加した方が、覚えてきた体操を地域の方へ伝達する場としてスタートした会です。

会の名の通り皆さんとても真剣にトレーニングに取り組んでいます。休憩時にはお話が尽きないとても明るい会です。



西地区 ▶ 九条一区「お茶っこサロン」

九条一区の住民を対象に月3回・水曜日に開催しており、今年で6年目を迎えます。サロン内では脳トレとして幅広い分野の歌をみんなで歌っています。皆さんはサロンの日を楽しみに待ちわびています。



サロンの日に欠席された方への声掛けをして、会員相互の見守り活動をされています。

唐桑地区 ▶ 宿「ポーレポーレの会」

「ポーレポーレ」はスワヒリ語で「ゆっくりゆっくり」の意味です。

昨年新しくなった宿集会所で月1回・月曜日に開催されています。参加者が先生役となり、体操や歌・ゲーム等、内容を変えて活動を行っています。

今回は要望があった新聞紙を使ったエコバック作りを行い、素敵なバックが出来上がりました。

1ヶ月分の出来事をみんなで話をするのが一番の楽しみで集まっています。

